

2024年1月12日

各位

会社名 川上塗料株式会社  
代表者名 代表取締役社長 村田 泰通  
(コード番号：4616、スタンダード市場)  
問合せ先 取締役経理本部長 松下田佳子  
(TEL：06-6421-6326)

## 上場維持基準への適合に向けた計画について

当社は、2023年11月30日時点において、スタンダード市場における上場維持基準に適合しない状態となりました。下記のとおり、上場維持基準への適合に向けた計画を作成しましたので、お知らせいたします。

### 記

#### ○当社の上場維持基準への適合状況及び計画期間

当社の2023年11月30日時点におけるスタンダード市場の上場維持基準への適合状況は、下表のとおりとなっており「流通株式時価総額」については基準に適合していません。当社は、下表のとおり、今回不適合となった「流通株式時価総額」を充たすために、上場維持基準への適合に向けた各種取組を進めてまいります。

		株主数 (人)	流通株式数 (単位)	流通株式時価 総額 (億円)	流通株式比 率 (%)
当社の 適合状況	2023年11月30日 時点	673	5,431	8.5	54.3%
上場維持基準		400	2,000	10	25%
計画期間		—	—	2025年11月末	—

※当社の適合状況は、東京証券取引所が基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況等を基に算出を行ったものです。

## ○上場維持基準の適合に向けた取組の基本方針、課題及び取組内容

### (1) 基本方針

当社は、スタンダード市場に適した企業であると市場から評価されるに値する業績を目指すことを基本方針とし、持続的な成長と中長期的な企業価値向上の実現に向け、迅速・果断に施策を推進することによりスタンダード市場上場維持基準への適合を目指してまいります。

### (2) 課題及び取組内容

#### (課題)

当社は、流通株式比率は基準を満たしておりながらも「流通株式時価総額」が基準に到達していないという結果を踏まえ、未達の要因を、業績不振により株価及び時価総額が低迷しているためととらえております。従いまして、業績を向上させることで株価及び時価総額を向上させ維持していくことが課題であり、企業価値向上に向けた施策を実施していくことが重要と考えております。

#### (取組内容)

当社は、2021年12月23日に中期経営計画（2022年11月期～2024年11月期）を公表しております。計画期間3年間を「事業環境の変化に対応しうる基礎固めの期間」と位置付け、各重点施策に取組むことで基盤整備を進め業績の向上を目指しております。

しかしながら、予想以上に長引いた新型コロナウイルス感染症や国際情勢による影響や、未だに続いている原材料や経費の高騰などにより、計画に対する実績は、下表のとおり初年度と2年目はわずかに計画未達となっております。さらには3年目の計画については、下方修正して本日「中期経営計画の数値目標の修正に関するお知らせ」を公表しております。

引き続き「環境配慮型塗料および高機能・高付加価値製品の開発強化」「きめ細やかな対応による顧客満足度の向上」「生産の合理化・自動化」「利益率の改善および安定した財務体質の構築」などの重点施策に取組み、特に納期の長期化などで遅れていた設備投資については2024年5月完成予定の千葉工場への投資を皮切りに展開していくことや、利益率の改善については原材料の高騰を価格に転嫁していくことなどで、売上及び利益の拡大に努めてまいります。詳細は、中期経営計画にてご確認ください。

また、2025年11月期以降につきましては、今後あらためて次段階の中期経営計画を策定する予定であります。策定次第、公表いたします。

中期経営計画 数値目標および実績（連結）

（単位：百万円）

	2022年11月期		2023年11月期		2024年11月期	
	計画	実績	計画	実績	当初計画	修正計画
売上高	5,700	5,632	6,100	6,142	6,500	6,590
経常利益	230	213	300	238	400	256
親会社株主に帰属 する当期純利益	180	162	220	203	300	220
純資産	2,550	2,718	2,750	3,055	3,000	3,250
経常利益率	4.0%	3.8%	4.9%	3.9%	6.1%	3.9%
自己資本比率	35.0%	34.0%	36.0%	36.6%	38.0%	38.0%

以上